

# 初任給30万円台の企業もあるなかで JR東日本の初任給引上げで 人材の確保が必要だ!

今年の春闘ではすでに大手企業から「30万円台の初任給」がマスコミ報道されています。ユニクロ 33万円・ノジマ 30万円・ファーストリテイリング 33万円・大和ハウス工業 35万円……人材確保には初任給引上げが必要と判断したからです。

JR東日本も昨年12月24日に「新卒初任給の引上げについて」を発表し、2025年度採用者には初任給特別措置として一律2万円加算することにしましたが、あくまでも手当であり基準内賃金には含まれておらず、割増賃金や期末手当の基礎額にはなりません。

## 【JR東日本の初任給と民間との比較】

卒業別	JR東日本	厚労省調査	格差
大学院	209,200円 【228,100円】	276,000円	66,800円 【47,900円】
大学	202,200円 【210,500円】	237,300円	35,100円 【26,800円】
専門 短大	195,300円 【195,300円】	専214,500円 短214,600円	専19,200円 短19,300円
高校	175,200円	186,800円	11,700円

※JR東日本2024年度エリア職採用初任給、【 】は総合職採用初任給

※厚生労働省「令和5年度の賃金構造基本統計調査」内「新規学卒者の学歴別にみた賃金」より

# 中堅クラス 30~50歳代の社員にも 賃金特別措置が必要だ!

初任給特別措置は2015年度以前採用の社員は適用されません。子育てや住宅ローンを抱えている30歳代から50歳代の社員にも賃金特別措置を図るべきだ!